

実施要項

令和4年度第40回大田区学童軟式野球大会新人戦 令和4年度第25回大田区中学軟式野球大会新人戦 令和4年度第5回大田区ジュニアトーナメント

- 主催 大田区軟式野球連盟
- 後援 大田区、(公財)大田区スポーツ協会
- 会期 学童部=6月19日より8月11日まで、予備日含め10日間
中学部=6月19日より8月11日まで、予備日含め10日間
ジュニアトーナメント=8月14日より9月25日まで、予備日含め9日間
- 会場 多摩川緑地球場(少年2・3号面、一般15号面)
- 参加資格
 - 学童部(小学生)5年生以下の児童により編成されたチーム
 - 中学部(中学生)2年生以下の生徒により編成されたチーム
 - ジュニアトーナメント(小学生)4年生以下の児童により編成されたチーム
上記はいずれも大田区軟式野球連盟に登録したものでリトル・リーグ所属部員は除く。
 - 1チームの選手登録は9名以上の男子及び女子で結成すること。また複数チームによる混成チームを認める。
(平成28年度「混成チームの編成について」参照)
 - 20歳以上(成人)の責任者(男女を問わない)をチームの代表者として選手の監督保護に当たること。
 - 選手は家庭の保護者の同意承諾を必ず得ること。大会参加届の保護者確認はチームの保護者代表の責任において、選手保護者の承諾を得たものであれば代表の捺印または署名で結構です。
 - 選手は健康診断をうけ、チームの責任者はその結果を報告すること。
(参加申込書にその旨記載)
 - なお参加チーム選手全員にスポーツ傷害保険に加入して頂きます。
- 参加料
〔学童部〕 9,000円
〔中学部〕 11,000円
〔ジュニアトーナメント〕 9,000円
- 適用規則
2022年度公認野球規則および別に定める特別規則を適用する。
- 大会規律
不正出場、その他規律違反に対する処理は連盟大会規程による。
- 大会使用球
全日本軟式野球連盟公認球、(学童J号、中学M号)を使用する。
- 参加申込とメ切
連盟の所定用紙(連盟ホームページからダウンロード)に記入し、参加料を添えて下記へ申込みこと。
◎申込期間 5月15日(日)～5月29日(日)(厳守)
大田区軟式野球連盟事務局 京急六郷土手駅 TEL 3736-5023
FAX 3736-5026
- 監督者会議は行なわない
- 抽選会
 - 参加申込時に各チームごとに抽選を行う。
 - 申込開始前に別紙により参加するか否かを事務局に連絡
(参加数を確認し、番号札を準備するため)
- 開会式は行なわない
- 試合方法
 - 学童部
イ. 試合はベスト16未満は5回戦、1時間20分とする。
ロ. ベスト16以上は6回戦、1時間30分とする、いずれも試合時間を経過した時点で新しいイニングに入らない。
但し、決勝戦は時間制限無しとする。
ハ. 5回戦のコールドゲームは、3回以降10点差、4回以降7点差
6回戦のコールドゲームは、4回以降10点差、5回以降7点差
ニ. 延長戦は行わず、5回及び6回終了時において勝敗が決しない場合は直ちに特別ルールを適用して試合を続行する。
ホ. 投手の投球数を70球に制限する。

- 中学部
イ. 試合は7回戦とし、1時間30分を経過した時点で新しいイニングに入らない。但し決勝戦は時間制限無しとする。
ロ. 4回以降10点差・5回以降7点差を以ってコールドゲームとする。
ハ. 延長戦は行わず、7回終了時において勝敗が決しない場合は直ちに特別ルールを適用して試合を続行する。
ニ. 投手の投球数を100球に制限する。
- ジュニアトーナメント
イ. 試合は5回戦とし、1時間20分を経過した時点で新しいイニングに入らない。但し決勝戦は時間制限無しとする。
ロ. 3回以降10点差、4回以降7点差をもってコールドゲームとする。
ハ. 延長戦は行わず、5回終了時において勝敗が決しない場合は直ちに特別ルールを適用して試合を続行する。
ニ. 投手の投球数を60球に制限する。
※ 降雨及び日没等に依る正式試合の成立は、学童部5回戦は3回完了時、学童部6回戦及び中学部7回戦は5回完了時とする。
- ◎特別ルール
特別方式は継続打順として、前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁の走者とする。すなわち無死一、二塁の状態にして試合を行う。
尚特別方式は最大2回までとし、勝敗が決しない場合は抽選で決する。
- 表彰
入賞チーム(1位～3位)楯、賞状、選手にメダルを贈る。
- 競技上その他注意事項
 - ユニホームはチームで統一された同一のものを着用し、必ず背番号をつけなければならない。監督は30番、コーチは28番・29番の2人とし、主将は10番に統一し他の選手は0番から99番までとする。
 - チームを複数で登録する場合、監督及びコーチの重複はできない。
 - ベンチ入り出来る選手の数は20名以内とする。
 - 主将会議以降の追加、変更は原則として認めない。
 - 試合日程の変更は原則として行なわない。但し、降雨又はグラウンド状態が悪い等、連盟が必要と認めた場合変更することもあるが、チーム側よりの要請は一切認めない。
 - ヘルメットは7個以上を揃えて打者、走者他使用すること。
 - 捕手はプロテクター、レガース、ヘルメット及びファウルカップを着用すること。またマスクはスロートガードの付いたものであること。
 - 試合中にベンチに入れる大人はチーム代表者(引率責任者)、監督、コーチ(登録者に限る)、マネージャー1名、スコアラー1名とする。
 - 大田区軟式野球連盟の大会公式試合の各球場面において、試合該当チーム以外のチーム及びチーム関係者(応援・観戦者を含む)は、インプレイ・エリア(外野植栽の外側を含む)に立ち入らない様、大会参加チーム責任者は、指導徹底する事。
 - 選手・チーム関係者及び、応援・観戦者が当連盟の主管する試合及び、その前後の練習の打球、選手との接触その他により負傷した時、当連盟は必要に応じ救急車の手配をする等応急の処置をとるが、それ以上の処置や負傷による損害の補償等に関しては一切行なわない。
 - 自転車はグラウンド周辺に止めないで、必ず土手側に駐輪すること。
 - 尚、ご不明の点があれば遠慮なくお問合せ下さい。

◎お問合せ 電話番号 3736-5023
FAX 3736-5026
大田区軟式野球連盟事務局(木曜日は休み)